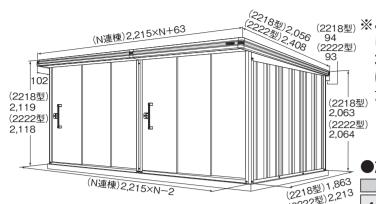
ョド物置エルモ連続型

組立説明書 LLD(S)-2218型·2222型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。 組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。 また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。



(2218型) ※この組立説明書は2222×2連棟の図で説明 しています、

3連棟以上の場合、2218の場合も組立手順 は同じです。よくご確認の上、組立を行ってく ださい。

(2222型) **鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります**。

●施工前の注意点

1.アンカー工事等の転倒防止工事を行ってください。 2.ブロックでの基礎は絶対におやめください。強度確保のため、 鉄筋入りの布基礎としてください。

- 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注 意ください。 ※安全のため必ず手袋を着用してください。
- 4.重い部材・梱包の運搬や据付の際は2名以上で行ってください。 5.組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落と したりしないように注意してください。 6.風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
- 7.高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用

●施工時の注意点

●設置場所の制限

設置しないでください。

設置しないでください。

1.建物の屋上には設置しないでください。

5.給湯器の前には設置しないでください。

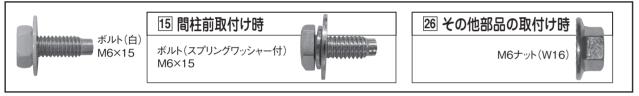
2.バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないで

4.崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には

- 1.まずご注文通りの商品かどうかを以下の梱包組み合わせ表・梱包内容表にて確認してください。
- 2.部材の共通化のため、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組み立ててください。 3.部材名称の左右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
- 4.部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を調整して
- 5.組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●組立に必要なもの(事前にご準備ください。)

- ・軍手・水準器・脚立・M6ボルト、アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキーレンチ等工具
- ・+ドライバー(右側開口にする場合のみ必要)・W1/2用アンカーボルト・ナット・ワッシャー
- ●使用ビス(各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15(白)を使用します。)



梱包組合せ表

	166 TE	2218型		2222 型			機種	2218型		2222 型	
機種		基本棟用	追加棟用	基本棟用	追加棟用	1	1茂 性	基本棟用	追加棟用	基本棟用	追加棟用
	部品	LL5-0143	LL5-0193	LL5-0143	LL5-0193			使用梱包:LM5-0717		使用梱包:LM5-0721	
	上枠前後	LM5-0205	LM5-0205	LM5-0205	LM5-0205		床	LM5-0718		LM5-0722	
	下枠前後	LM5-0255	LM5-0255	LM5-0255	LM5-0255			数量:棟数×6枚		数量:棟数×6枚	
枠	, 上枠左右	LM5-0304	-	LM5-0305	-		屋根	LM5-0933	LM5-0933	LM5-0943	LM5-0943
14	下枠左右	LM5-0354	-	LM5-0355	-			使用梱包:	M5-1003	使用梱包:LM5-1003	
	上枠中間	-	LL5-1604	-	LL5-1605			LM5-1004		LM5-1004	
	下枠中間	-	LL5-1654	-	LL5-1655			数量:棟数× 5+2 枚		数量:棟数× 6+3 枚	
	柱	LM5-0416	LL5-7405	LM5-0416	LL5-7405		壁	使用梱包:LM5-1021 LM5-1022		-	
	間柱	LM5-1455	-	LM5-1457	-						
	鼻隠し	LM5-1105	LM5-1105	LM5-1105	LM5-1105			数量:棟数 +1 枚			
補引	- 一般型	LM5-0533	LM5-0533	LM5-0533	LM5-0533		袖壁	LM5-1055	LM5-1055	LM5-1055	LM5-1055
71103	積雪型	LM5-3533	LM5-3533	LM5-3533	LM5-3533		扉	LM5-1705	LM5-1705	LM5-1705	LM5-1705
棟数	棟数により必要な数量が異なります。その為棟数により使用しない梱包がある場合があ										
	11++						棚板	LM5-1903	LM5-1903	L M5-1903	L M5-1903

梱包内容表

_D 内アンカー金具(A) _D 内アンカー金具 L D 間柱固定金具 屋根隙間隠し A) 屋根隙間隠し B LL5-1604 LM5-1105

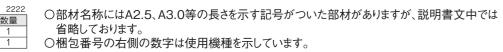
部材名 数量 下枠接続金具前中 AS ●下枠中間 下枠接続金具後中 AS 間柱固定金具 LL5-1654 もや固定金具 柱間柱支持金具 AS 鼻隠し前接続金具 D 鼻隠し後接続金具 D 鼻隠し前連結化粧

部材名 LD 下枠中 AS A3.0 D 間仕切り間柱 前 D 屋根隙間隠し A D 屋根隙間隠し B ポルトM6×15(白) LM5-0416

●上枠前後 LM5-0205 数量

LM5-0255 部材名 LD 下枠前 AS-A3.0 数量 ●上枠左右

LM5-0304



LD 鼻隠し後 A3.0

LD 床補強 A3.0

部材名 ELD 床板 A3.0

数量 1

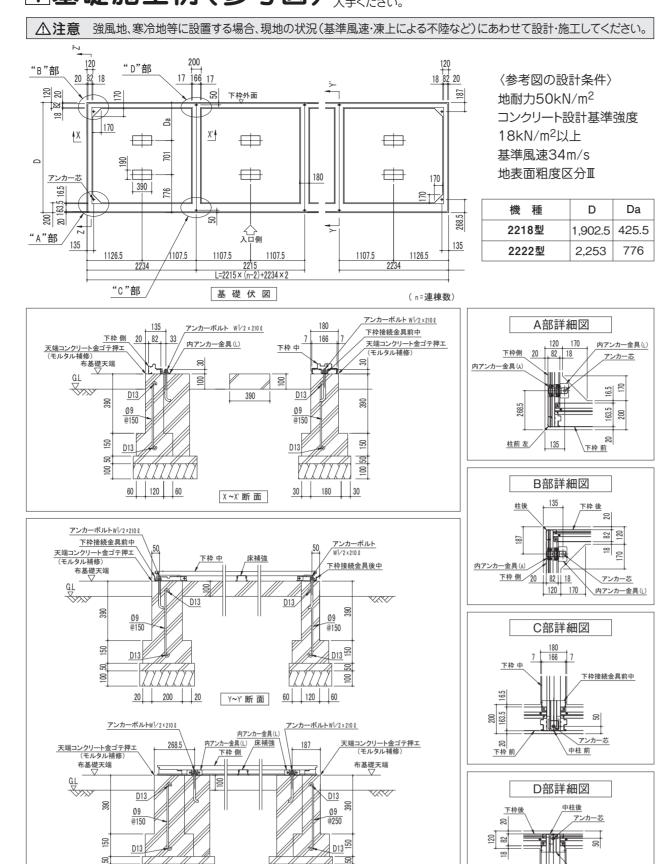
部材名 D 中柱前 AS - A

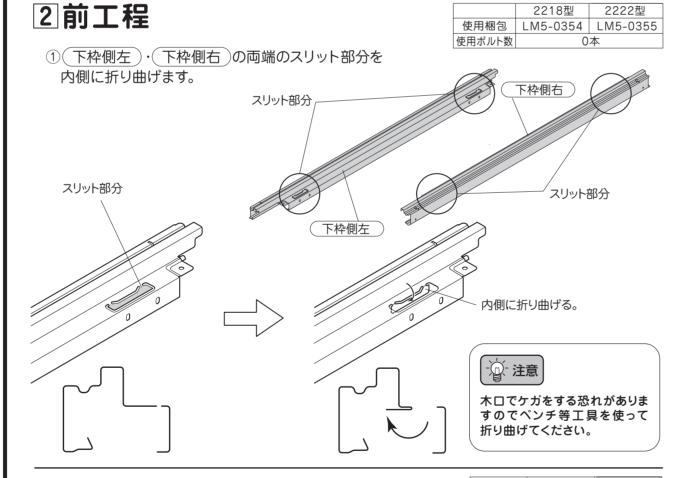
部材名 数量 _D もや A-A3.0 DLN 1

D 扉支持材 AS-A ルトM6×15(白)

連動車



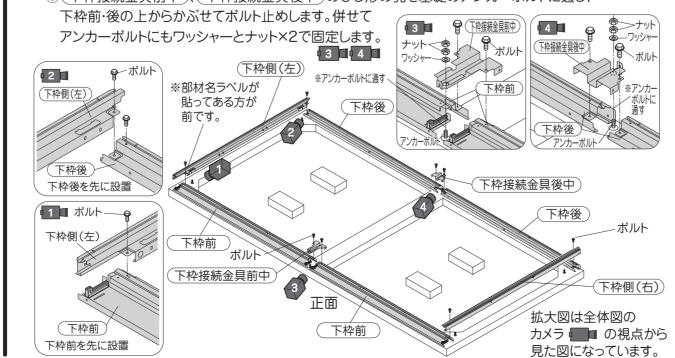




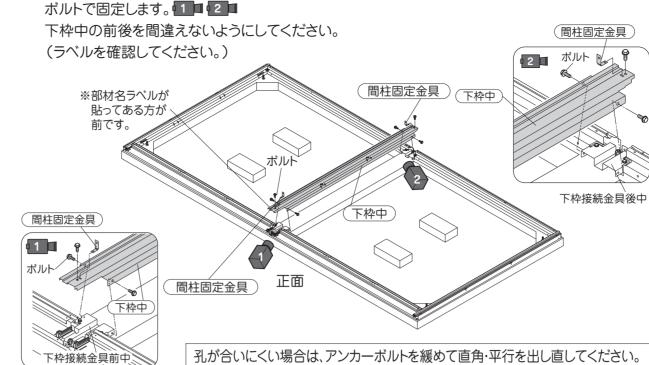
③下枠接続金具・下枠前後・下枠側の組立

① (下枠前)・(下枠後)を基礎の上に設置します。

②(下枠側)を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。【1 【2】 使用ボルト数 ③(下枠接続金具前中)、(下枠接続金具後中)のひし形の孔を基礎のアンカーボルトに通し

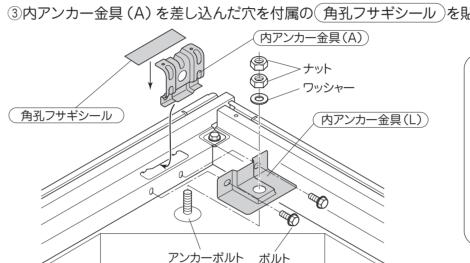


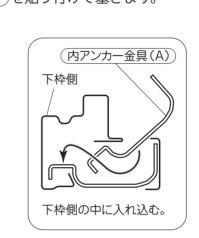
4下枠中の取付け LL5-0143 LL5-0193 ①(間柱固定金具)を(下枠中)の前後2ヶ所に差込み、ボルトで固定します。 LL5-1654 LL5-1655 ②下枠中を下枠接続金具前中、下枠接続金具後中の上からかぶせて、使用ポルト数 ボルトで固定します。1122 下枠中の前後を間違えないようにしてください。 (ラベルを確認してください。) **間柱固定金具** 下枠中 ※部材名ラベルが 貼ってある方が



5アンカーボルトの固定(両側面のみ)

- LL5-0143 LL5-0193 ①(内アンカー金具(A))を下枠側の前工程で加工した穴から差し 使用ポルト数 込んで下枠側の中に入れ込みます。(4か所)
- ②(内アンカー金具(L))をアンカーボルトに通してボルト止めします。 併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。
- ③内アンカー金具(A)を差し込んだ穴を付属の(角孔フサギシール)を貼り付けて塞ぎます。





2218型 2222型

LL5-0193 LM5-0416

LL5-7405

23本

2218型 2222型

LM5-0205

LL5-1604 LL5-1605

使用梱包

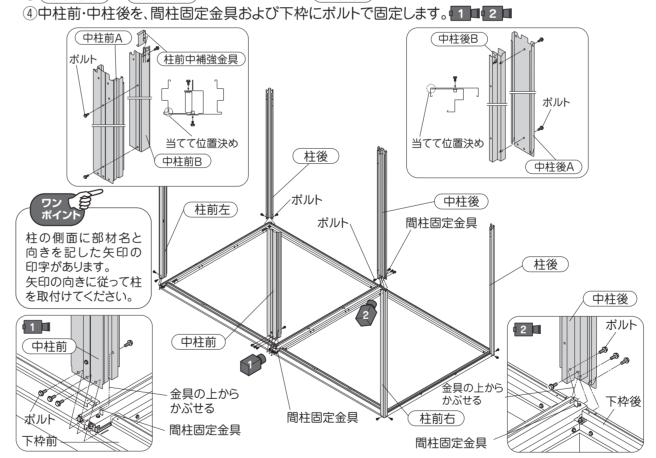
6 柱の取付け (本注意 柱が倒れないように転倒防止を行うなど注意してください。

①(柱前左右)・(柱後)を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。 ②(中柱前A)と(中柱前B)をボルトで固定し、(中柱前)とします。 中柱後Bの上部には、柱前中補強金具)を取付けます。

下枠接続金具後中

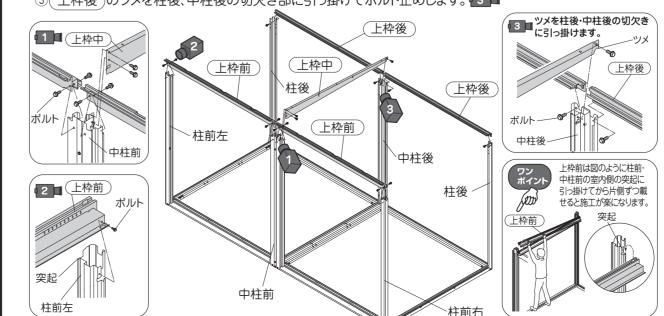
LM5-0354 LM5-0355

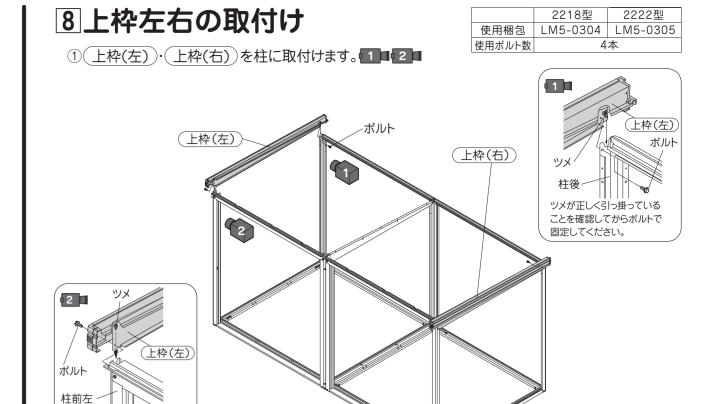
- ③(中柱後A)と(中柱後B)をボルトで固定し、(中柱後)とします。



7上枠中・上枠前後の取付け

①(上枠中)を中柱前および中柱後のツメに引掛けて一時預けし、ボルトで固定します。 ② 上枠前 を柱前左、柱前右、中柱前の突起に差し込んでボルト止めします。 11 22 ③(上枠後)のツメを柱後、中柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。 31





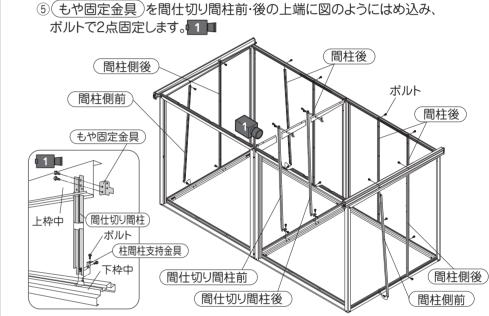
9間柱側・後・間仕切り間柱の取付け

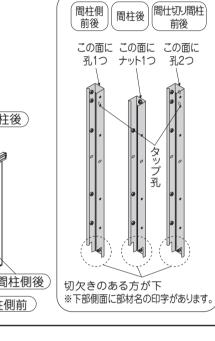
- ①(間柱後)の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に 差し込んでボルト止めします。
- ②(間柱側)も同様にして取付けます。

ツメが正しく引っ掛っている ことを確認してからボルトで

固定してください。

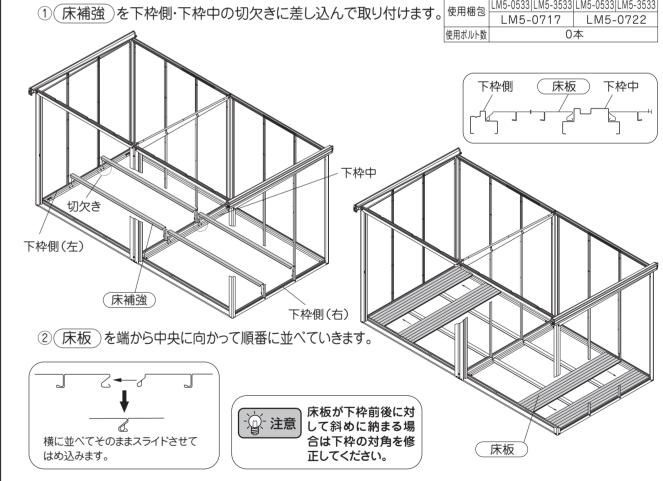
- ③(柱間柱支持金具)を(間仕切り間柱前・後)の下端にボルトで取付けます。 1
- ④間仕切り間柱前・後の上側を上枠中の角孔に差し込み、次に 下枠中に差し込み、下端をボルトで止めます。

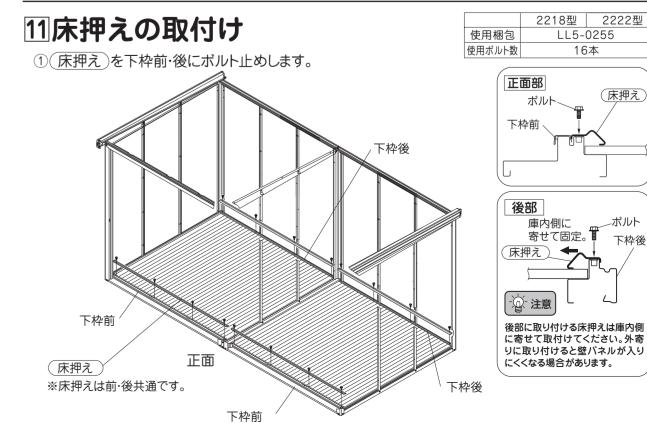


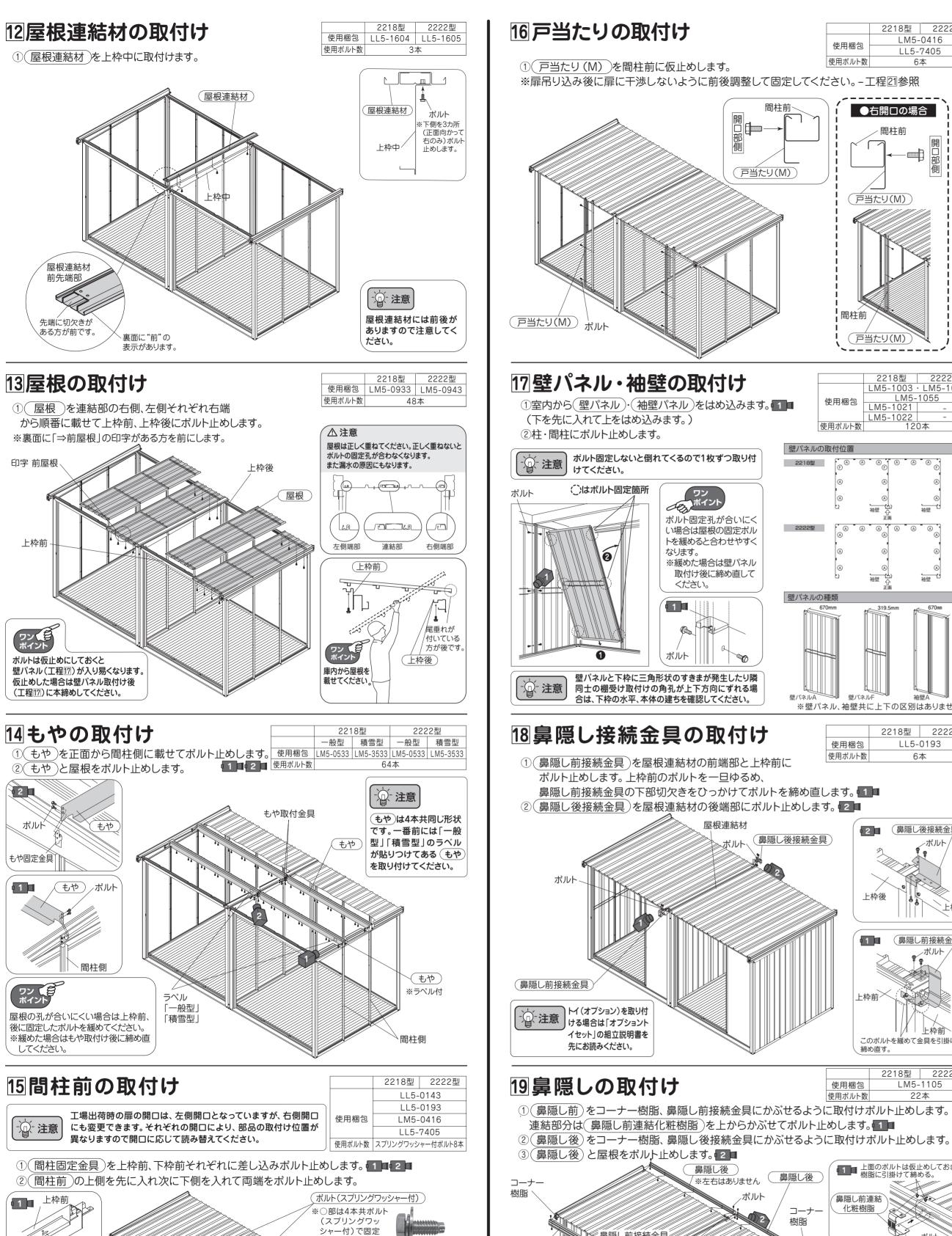


LL5-1654 LL5-1655









してください。

ぶルト(白)

ポルト間柱固定金具

(スプリングワッシャー付)

2 □ 【間柱固定金具

(スプリングワッシャー付)

下枠前

間柱前)

※上下の向きは

●右開□の場合

左側の孔に固定します

(鼻隠し前)

鼻隠し前連結化粧樹脂

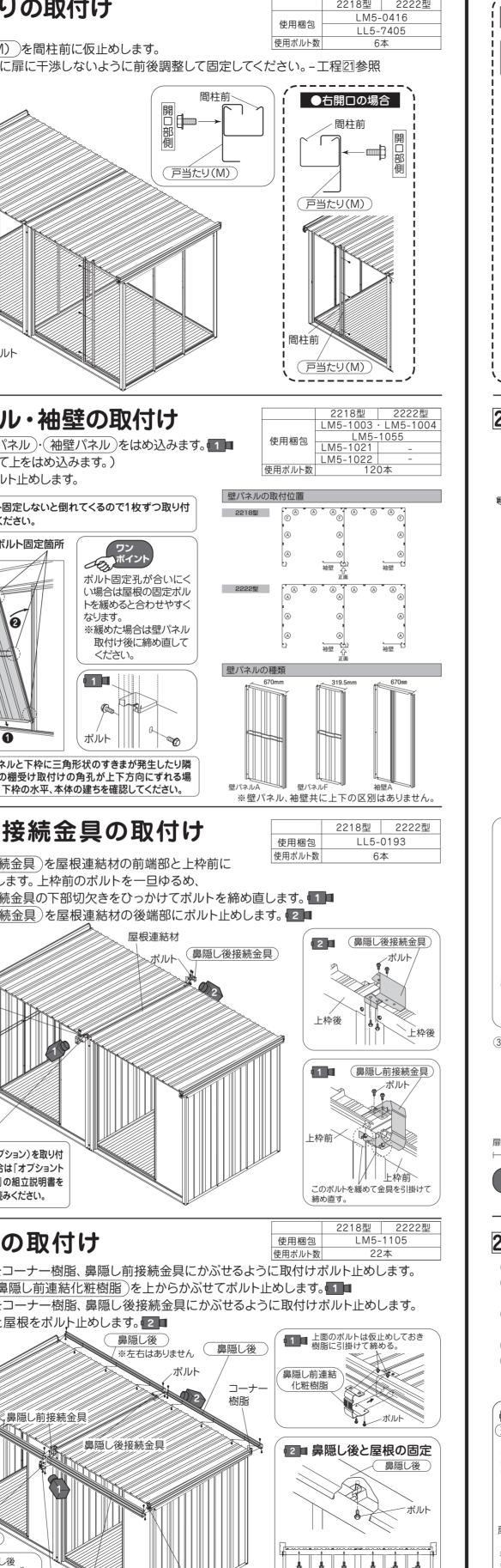
77

鼻隠し後

鼻隠し前

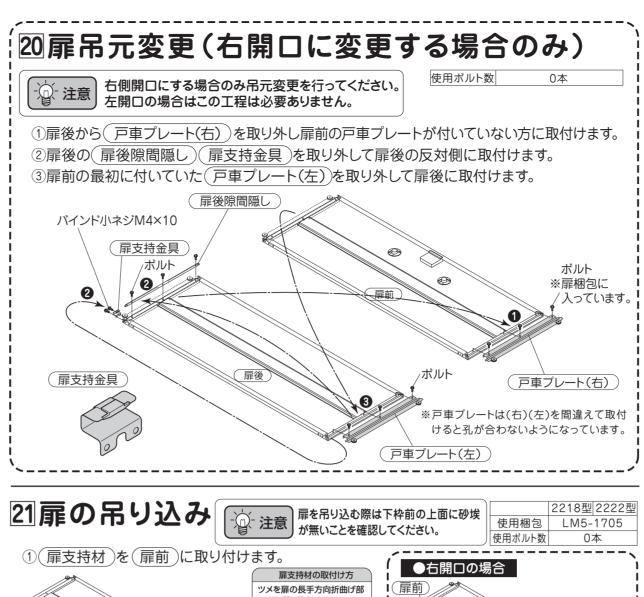
※左右はありません

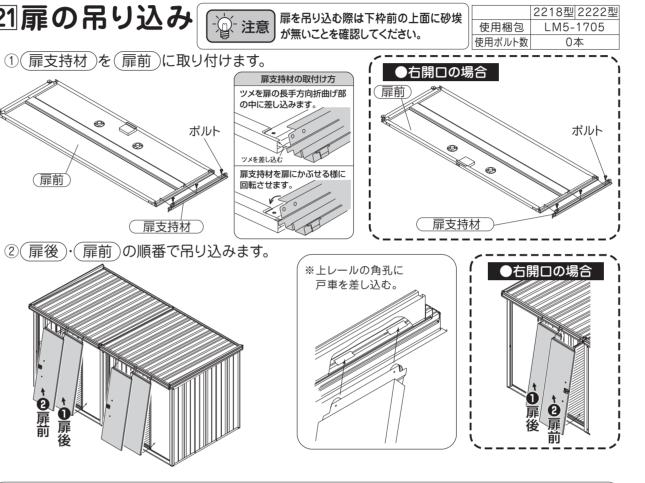
鼻隠し前

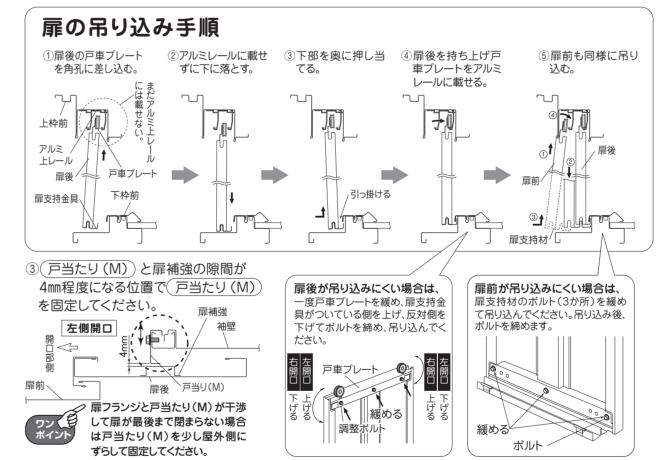


ボルト(6か所固定)

壁パネルの中央付近の山が固定位置です







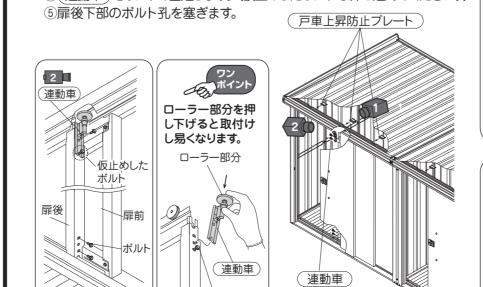


① 戸車上昇防止プレート を上枠前に取付けます。(6か所) 11 ②扉後の連動車取付け部下側の固定孔にボルトを仮止めします。

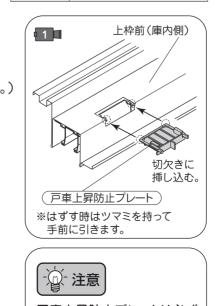
(ネジ部を5mm程度残してください) ③(連動車)のローラー部分を押し下げながら下部切欠きを仮止めした

ボルトに引っ掛けます。22 ④(連動車)をボルトで固定します。(仮止めしたボルトも締め込んでください。)

⑤扉後下部のボルト孔を塞ぎます。



仮止めしたボルト

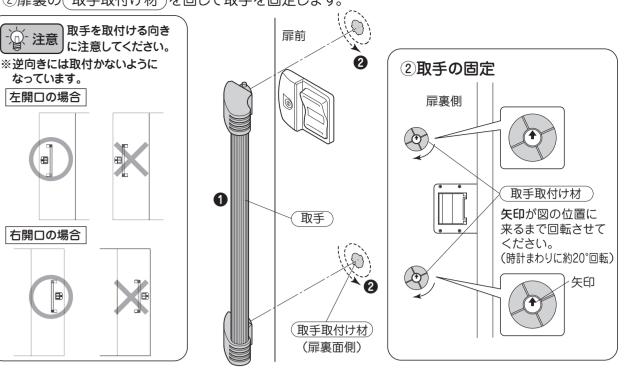


戸車上昇防止プレートは必ず 取付けてください。扉を開閉し た時に扉が外れる原因になりま す。また扉を外す時は必ず戸車 上昇防止プレートASを取外し てください。

23取手の取付け

①(取手)を扉前の取付け孔に差し込みます。

※向きがありますので注意してください。 ②扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。



LM5-1705

0本

使用梱包

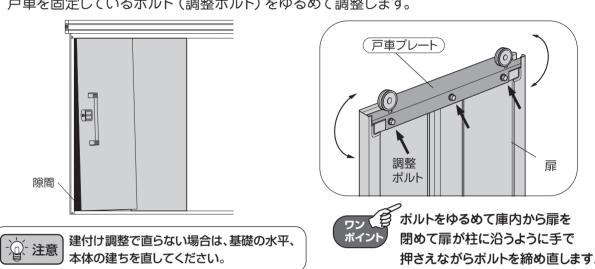
使用ボルト数

24扉の建付け調整

①扉を閉めて柱と扉との隙間を確認します。

隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は

戸車を固定しているボルト (調整ボルト)をゆるめて調整します。



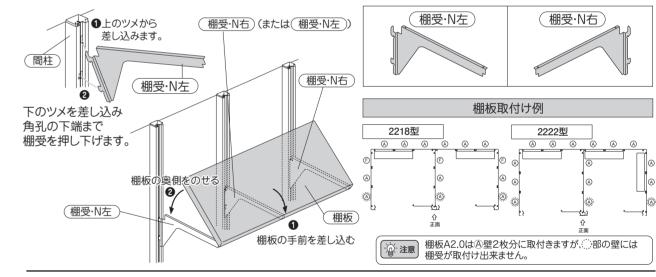


①(棚受)を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。

② 棚板 を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が1棟につき4枚付いています。)

使用ボルト数

2218型 2222型



26その他部品の取付け

「注意・警告ラベル」 に

機種名を記入して

①扉裏面の注意・警告ラベルに、機種名、を記入します。

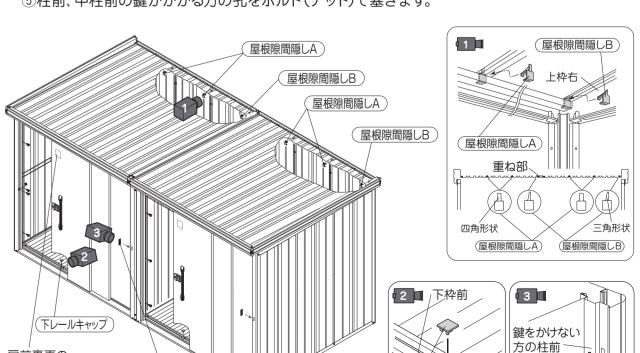
LL5-0143 LL5-0193 使用ボルト数 7(8) 本+ナット1(2) 個 ②(屋根隙間隠しA)を上枠後の屋根の重ね部に、(屋根隙間隠しB)

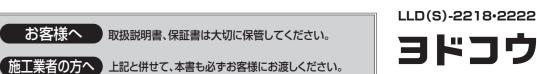
上枠後の屋根と上枠右の重ね部、屋根と屋根連結材の重ね部に取付けます。

③(下レールキャップ)を下枠前に取付けます。 2 ④(鍵孔フサギ)を袖壁側の柱前に取付けます。 3 □

(鍵孔フサギ)

⑤柱前、中柱前の鍵がかかる方の孔をボルト(ナット)で塞ぎます。





LLD-2218_KS_2025A

(鍵孔フサギ)